

2020年9月24日

イオンタウン株式会社

脱炭素社会の実現を目指して PPAモデル[※]による太陽光発電設備、運転開始のお知らせ

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤 久誠、以下：当社）は、イオンタウン湖南（滋賀県湖南市）にて、9月23日、PPAモデルで設置した太陽光発電設備の運転を開始しましたのでご案内いたします。

イオンは、2018年に「イオン 脱炭素ビジョン2050」を策定し、2050年までに店舗で排出するCO₂等を総量でゼロにすることを目指しており、省エネの取り組みに加え再生可能エネルギーの活用拡大に向けて取り組んでいます。

当社は、目標達成に向けた取り組みの一環として、PPA「Power Purchase Agreement（電力販売契約）」モデルを導入し、イオンタウン湖南での運転開始を皮切りに、今後、太陽光発電電力の利用拡大を推進してまいります。PPAモデルを活用して屋上に設置した太陽光発電設備によりクリーンな電力を発電し、施設内の電力の一部として再生可能エネルギーの活用拡大に取り組み、環境負荷を低減したショッピングセンター運営を推進します。

当社は、脱炭素社会の実現に向け、今後も再生可能エネルギーの活用をはじめとする様々な取り組みを推進してまいります。

※PPAモデル：「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略で、PPA事業者が電力需要家の敷地や屋根等のスペースを借り太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデル

■「イオンタウン湖南」太陽光発電設備設置後 全景写真



ご参考

<イオンタウン湖南>

所在地 : 滋賀県湖南市岩根4580
敷地面積 : 98,378㎡ (約29,759坪)
延床面積 : 28,611㎡ (約8,655坪)
店舗数 : 41店舗
契約締結日 : 2019年3月29日
サービス開始日 : 2020年9月23日

<本契約のPPA事業者>

商号 : MULユーティリティーイノベーション株式会社
代表者 : 代表取締役社長 松本 義法
所在地 : 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
設立 : 2018年5月
事業内容 : エネルギー関連事業に関する調査・企画・開発及び事業投資
株主 : 三菱UFJリース株式会社 100%

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。
今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



<本件に関するお問合せ先>

イオンタウン株式会社 戦略部 広報担当 TEL : 043-212-6307